

作 = Barillet & Grédy(ヒュール・バリエ & シャン = ヒュール・グレディ) 翻訳 = 佐藤 康 演出 = 雑川 仁

Potiche ~飾り壺~

大人のフレンチコメディの傑作! 日本初上演。 「雨傘を差しても心が晴れやかになるわ」

とある町の、大きな傘工場の経営者夫人シュザンヌは、メイドもいる専業主婦。 子育ても終わり、ポエムづくりとジョギングが日課。

家事も仕事もしなくて良い、と夫に言われる"お飾りの妻"となっていました。 そんな時、独善的な夫が、傘工場のストライキで軟禁状態になってしまう。 そこでシュザンヌは従業員に語りかけます。

「私はピュジョルの妻です。夫は私の経営者みたいなものでした。ですから 私は皆さんの立場がよく分ります。ただ皆さんと違うのは、

私にはストライキができないということです。」喝采を受けるシュザンヌ。 彼女は"お飾り"ではなく、素晴らしい実力を持った女性だったのです。そして・・・・。

☆原題のPotiche(ボティッシュ)とは、主に中国や日本の大型陶磁器、壺や花瓶などの事だが、 転じて(実質的権限のない)名誉職の人、飾り物という意味もある。



井上純



遠野なぎこ





後田真欧



永島敏行

WEBSHI 野澤孝幸 8世帯代理:フランス著作権事務所 MM:小川浩(NLT)



6月例会

第303回2018年6月19日96:30 20日@1:30

上演₂ 2時間35分時間 (含休憩15分)

会場=旭川市公会堂

演劇で笑ったり、泣いたり、怒っ たり。楽しく、大切な時間を、 私たちと一緒に過ごしませんか。 旭川市民劇場まで辞しくは

2,000円 一 般:2,500円 大学生:1,000円

中 高 生: 500円

会員になると年6回の演劇を鑑賞できます。 住所:旭川市3条通8丁目緑橋ビル1号館2F TEL:23-1655

次の例会

8月例会 On7 (おんなな) 『その頬、熱線に焼かれ』 出演:安藤瞳 尾身美詞 ほか

6日(月)6:30 7日(火)1:30